

# 2018 年度 事業報告書

特定非営利活動法人ひとまちあーと

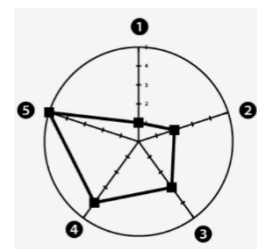
(自) 2018 年 4 月 1 日～ (至) 2019 年 3 月 31 日

- ① 地域の風土風習を活かしたまちづくりを実践する事業
- ② 地域の誇りを大切にする暮らし方を普及啓発する事業
- ③ 播磨国のローカルアイデンティティを発信する事業
- ④ 遊休資本を活用した企画をプロデュースする事業
- ⑤ 新たな価値を創造するための社会関係資本づくり事業

## 【地域資源を活用したプロモーション事業】（直接管理・運営事業）

### （1）たつの市観光プロモーション事業〔たつの市補助事業〕①～③

観光案内所「あがりがまち」を運営（水曜～日曜/  
10時～16時）し、観光PR事業の予約受付窓口としてスタッフ  
を配置。龍野レトロマップを配布し、観光客に町の店舗案内やイ  
ベント紹介を行った。



体験事業は、武魂盛隆士隊と連携している甲冑着付体験や、  
着物着付、宗徧流の講師に習う茶道、源徳寺でする寺ヨガの  
4種類を運営。またこれらの体験事業をいくつかの外部の企業と提携し、インバウンド  
対応していく為に打合せを重ねた。

甲冑体験では、もののふ隊を招き「もののふ体操」の披露や、大阪の居合道場の宗家  
や日本殺陣道協会も招き、居合の演舞を行った。

例年の茶道体験に加え、こどもの体験プログラムとして「キッズ茶道」を教育の場であ  
る旧中川邸を活用し今年度8回実施。

また単発イベントとして「モダンウォッチング 龍野出張版」（着物ワークショップイ  
ベント）を開催し、神戸の着物教室と連携し、日本舞踊で世界的に活躍している睦静紀  
先生を招き、着物で日本舞踊や所作のワークショップを開催。

- ・ 甲冑着付体験（龍野城）：年開催日数 34 回 / 総参加人数 77 名
- ・ 着物着付体験（龍野城）：年開催日数 3 回 / 総参加人数 11 名
- ・ 寺ヨガ（源徳寺）：年開催日数 15 回 / 総参加人数 64 名
- ・ 茶道体験（龍野城）/キッズ茶道（旧中川邸）：年開催日数 8 回 / 総参加人数 61 名



## (2) ムカシミライ学校運営事業 ①～④

以前から不定期で開催されていた、龍野城下町の文化、風習を龍野に住み続けてきた方々から話を聞き、記録していく活動「ムカシミライ学校」を旧中川邸にて年3回開催した。まちづくり協議会のメンバーと共に、毎回違った語り部を招き、会話の動画撮影を行った。従来のインタビュー方式から談話方式にし、語り部側が気軽に思い出を語り、聞く側も気軽に質問できる場を作りをした。また撮影許可のサインをもらい、動画と文章データで毎回記録・保管していくという企画の枠組みも整えていった。



開催日 2018 年 5 月 18 日 「昔の龍野の出来事や習慣について」

開催日 2018 年 6 月 30 日 「三木露風の初恋の人」

開催日 2018 年 8 月 25 日 「龍野の昔の町並みや生活について」

## (3) コミュニティ BAR ふるさと ①②④

2016 年 4 月に開業。地元の PTA の集まりや少年サッカー団の保護者会が開催されたり、町の人々が集まって自由に龍野の未来を語り合う「夜の町内会」などが開かれたりと、コミュニティに根付く場として運営。また町の店舗オーナーや町のキーパーソンがマスターとして一緒にバーに立つ企画も試みた。只今、6 月の再オープンに向けて改装中。また同時にシステムや運営方針も見直し中。



## 【西播磨ビズトープ事業】（支援事業）

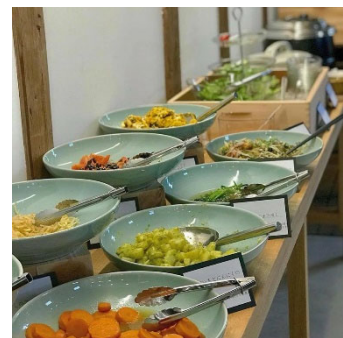
### 播磨国のローカルメディアを発信する事業

先般、たつのの産業の魅力を再発信し、過去・現在・未来につないでいく組織としてたつの産業研究会が発足している。さらに後継組織として、行政連携強化と産業振興拠点「クラテラス」の運営強化を図るために法人化を進め、一般社団法人リバーサイドラボラトリーが2018年9月に発足された。2018年10月からは、ひとまちあーと主導のもと営業体制のリニューアルやデザイン等の整備を進めてきた。

#### （１）一般社団法人リバーサイドラボラトリー運営支援 ①～⑤

##### A) クラテラスたつのの店内マネージメント業務

- ・たつのの地場産業である「そうめん」「醤油」「レザー」の魅力を発信するために、カフェスペース・物販スペースの商品管理・装飾物のデザイン・イベントの企画や訴求物のデザインを一手に行っている。
- ・店内で3つの産業を身近に感じていただくワークショップの開催の企画・訴求物作成・発信作業支援。年間31回実施。
- ・たつのの伝統や暮らしに関わる映像を企画編集し、店内プロジェクターで流して訪れる観光客に向けて普及啓発活動を計画。（ローカルメディア整備）



##### B) クラテラスたつのの店外での企画運営業務

- ・地元では、季節ごとの地域イベント（オータムフェスティバル・さくらまつりなど）に参加提案。
- ・地元企業との連携と産業振興を踏まえたイベント「五感で楽しむ発酵文化の町巡り」を企画、訴求物デザイン・運営補助。初回参加人数20名（定員20名）



##### C) 県外での産業PR活動支援

- ・2019年1月には、地元以外での産業PRとして、東京新宿東急ハンズでの「たつの物産展」企画と訴求物デザイン・運営補助。

総売上 2,042 千円 買上げ客数 349 人 動員客数約 1,800 人



## (2) 大学連携事業 ①～⑤

兵庫県立大学の環境キャンパスの教授及び学生と共に龍野川西地区の「空き家活用研究」をベースに地方創生に寄与する研究をしている事業。学生が龍野川西地区内の移住出店者や長年の住民の方に、暮らしを引き継いでいくことについて、その魅力や苦労等のヒアリング調査を実地した。また、空き家残置物撤去や DIY 講習会などに積極的に参加してもらい、年度末には兵庫県立大、神戸大学の教授らと共に 1 年の研究発表会を行った。成果物として、これまで研究していた緑葉社の城下町での空き家活用のパターンを分類・精査し、投資家、管理者、活用者、所有者がどのくらいの資金をもって空き家再生の負担を分け合う事ができるのかをシュミレーションできる表を作成した。これを以って次年度は、播磨の他地域へ水平展開を試みる予定である。

① 各別色欄は計算式有り		不動産投資、修繕費用、設定資料、目標収益等の計算書												
計算式	①-②	③-④-⑤												
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
① 必要資金から計算														
② 必要資金から計算														
③ 必要資金から計算														
④ 必要資金から計算														
⑤ 必要資金から計算														
⑥ 必要資金から計算														
⑦ 必要資金から計算														
⑧ 必要資金から計算														
⑨ 必要資金から計算														
⑩ 必要資金から計算														
⑪ 必要資金から計算														
⑫ 必要資金から計算														
⑬ 必要資金から計算														
⑭ 必要資金から計算														
⑮ 必要資金から計算														
⑯ 必要資金から計算														
⑰ 必要資金から計算														
⑱ 必要資金から計算														
⑲ 必要資金から計算														
⑳ 必要資金から計算														
㉑ 必要資金から計算														
㉒ 必要資金から計算														
㉓ 必要資金から計算														
㉔ 必要資金から計算														
㉕ 必要資金から計算														
㉖ 必要資金から計算														
㉗ 必要資金から計算														
㉘ 必要資金から計算														
㉙ 必要資金から計算														
㉚ 必要資金から計算														
㉛ 必要資金から計算														
㉜ 必要資金から計算														
㉝ 必要資金から計算														
㉞ 必要資金から計算														
㉟ 必要資金から計算														
㊱ 必要資金から計算														
㊲ 必要資金から計算														
㊳ 必要資金から計算														
㊴ 必要資金から計算														
㊵ 必要資金から計算														
㊶ 必要資金から計算														
㊷ 必要資金から計算														
㊸ 必要資金から計算														
㊹ 必要資金から計算														
㊺ 必要資金から計算														
㊻ 必要資金から計算														
㊼ 必要資金から計算														
㊽ 必要資金から計算														
㊾ 必要資金から計算														
㊿ 必要資金から計算														
㉑ 必要資金から計算														
㉒ 必要資金から計算														
㉓ 必要資金から計算														
㉔ 必要資金から計算														
㉕ 必要資金から計算														
㉖ 必要資金から計算														
㉗ 必要資金から計算														
㉘ 必要資金から計算														
㉙ 必要資金から計算														
㉚ 必要資金から計算														
㉛ 必要資金から計算														
㉜ 必要資金から計算														
㉝ 必要資金から計算														
㉞ 必要資金から計算														
㉟ 必要資金から計算														
㊱ 必要資金から計算														
㊲ 必要資金から計算														
㊳ 必要資金から計算														
㊴ 必要資金から計算														
㊵ 必要資金から計算														
㊶ 必要資金から計算														
㊷ 必要資金から計算														
㊸ 必要資金から計算														
㊹ 必要資金から計算														
㊺ 必要資金から計算														
㊻ 必要資金から計算														
㊼ 必要資金から計算														
㊽ 必要資金から計算														
㊾ 必要資金から計算														
㊿ 必要資金から計算														



会議開催日 全 15 回開催

2018 年 6 月 12 日 打ち合わせ

2018 年 7 月 10 日 打ち合わせ

2018 年 8 月 10 日 「第 1 回兵庫地域創生ネットワーク会議」参加

2018 年 9 月 7 日 打ち合わせ

2018 年 10 月 2 日 打ち合わせ

2018 年 10 月 30 日 打ち合わせ

2018 年 11 月 16 日 打ち合わせ

2018 年 12 月 7 日 打ち合わせ

2018 年 12 月 15 日 兵庫県立大学生フィールドワーク 1 日目

2018 年 12 月 16 日 兵庫県立大学生フィールドワーク 2 日目

2019 年 2 月 12 日 打ち合わせ

2019 年 2 月 26 日 打ち合わせ

2019 年 3 月 1 日 兵庫県立大学生 DIY @井塚邸

2019 年 3 月 6 日 打ち合わせ

2019 年 3 月 10 日「播磨地域のまちづくり会社起業に向けた公開作戦会議」開催

## (3) ①宍粟市出合い応援事業 [宍粟市受託事業] ①～③

宍粟エリアの定住促進を狙って、宍粟の男性と姫路以東の京阪神地区の女性との出会いの場をセットできるよう、イベントを年に 3 回実施。

実施日：2018年11月11日「カモン、スポ女子!!BOY MEAT GIRL」

2018年10月8日「ピクニック de 縁結び3」

2019年3月17日「森の中のスイーツお茶会」



## ②佐用町えん結び支援事業〔佐用町受託事業〕①～③

西播磨地域（相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町）での結婚や子育ての良さを広く伝え、独身男女の出会いの機会を創出することを目的とする。

実施日：2018年9月8日「星空婚」

## （4）結婚っていいなキャンペーン事業〔西播磨県民局受託事業〕①～⑤

西播磨で結婚して暮らすことを普及啓発する事業としてスタートし、3年目。実績が認められて着々と事業を拡充。今年度は「一緒に暮らそう西播磨」という冊子を4回発刊。ママの働き方応援隊と連携した「赤ちゃん先生」は西播磨地域内の県立高校10校で実施。FBページでの西播磨管内の婚活情報の発信は昨年引き続き継続実施。



## （5）西播磨ソーシャルサポートセンター運営事業①～⑤

### ・たつの市市民活動促進セミナー〔たつの市受託事業〕

たつの市の市民が主体となって地域について考える啓発セミナーとして、たつの市から委託を受け「市民活動促進セミナー」を2月に開催。ゲストスピーカーに、当法人の副代表理事でもある「NPO 法人シミズシーズの代表柏木登起氏」、神戸で古着の販売利益を支援が必要な団体や地域に寄付をする活動をしている「NPO 法人フリーヘルプ代表西本精五氏」、主体的に住民が地域活動をしている地域の例として、朝来市の「与布土地域自治協議会/奥敏夫氏」からそれぞれの団体の取り組みを聞いた。また参加

者がワークショップ形式で自身の地域のことについてディスカッションする場を設けた。  
 実施日：2019年2月24日 / 参加者：40名 / 場所：揖保川公民館

- ・たつの市創業支援事業計画 参加
- ・相生市創業支援事業計画 参加
- ・太子町創業支援事業計画 参加
- ・ひょうごボランティア基金助成事業

(6) 龍野川西商店会運営支援事業 ①～⑤



龍野川西商店会の事務局として、理事会や定期総会等の資料作りや毎年恒例イベントの企画・運営に参加している。

- ・ふるさと祭り（運営実務サポート）
- ・龍野川西絵葉書コンテスト（コンテスト運営事務局の運営受託）
- ・さくら祭り（イベント運営のサポートと「甲冑隊と写真を撮ろう！」のイベント運営受託）

(7) 晴れ舞台プロジェクト運営事業 ①～④

龍野城にて写真撮影等、龍野城と城下町を中心に、思い出作りをしてもらうことが長期的な観光客・居住者誘致につながるプロジェクトとして継続実施。  
 今年度は10月に江藤夫妻の「しろ wedding」を粒坐天照神社&龍野城で実施。  
 甲冑好きな新婦の要望で甲冑隊も披露宴に参加。

(8) 地域創生アーティスト派遣事業 ①③④



7月 龍野ふるさと祭り〔龍野川西商店会事業〕  
プロ和太鼓演奏者「溝端健太」、大道芸人「クラウン・  
タマ」、若手漫才コンビ「オヤケ」の3組のアーティ  
ストや芸人を派遣した。



(9) 一般社団法人はりまのこ運営支援&旧中川邸運営  
支援事業 ①②③⑤

複数企業が事業所内保育所をシェアリングすると  
いう事業を主たる事業としてスタートし、旧中川邸を本拠地とする。保育所は姫路市内  
で2園目の開園準備が順調に進む。並行して、旧中川邸を中心とした職員研修の体制作  
りや、店舗としての設えを整えていく段階。ひとまちあーととしては、企業のマッチン  
グサポートや、事業構築と旧中川邸の店舗運営のサポートを行った。

(10) わらしべ市運営支援事業 ①②

毎週水曜日 13:30~15:00

城下町内に買い物難民が生じないように、  
源徳寺で週一回開催。

野菜を中心とした食品の販売を担い、地域の農家や事業者とも広くコミュニケーション  
を深め、

地域の利用者さんに必要とされる「市」となった。  
また、担当者の卒業に伴い運営を揖西の佐江自治  
会に引継いだ。



(11) オータムフェスティバル in 龍野運営支援事業

①~④

今年度の第15回開催において実行委員長を畑本が担う。任意団体のボランティア活動  
として取り組む同イベントに対し、ひとまちあーと及び緑葉社のメンバーを動員しなが  
ら、イベント運営を遂行。今後、より連携を深めていく。また、Toilinks、あがりがまち、  
緑葉社本社1Fを会場として提供した。

(12) 市民出資会社緑葉社運営支援事業 ①~⑤

市民が主体であり、市民に支えられる町づくり会社。「町の暮らしを引き継ぐ」とい  
う思いを元に、古民家再生に取むなど、町づくりに必要な物件開拓や物件管理をするな  
ど不動産業を積極的に展開する。

(13) NPO 法人 Goodstock 運営支援事業 ①~⑤

空き家を始めとした遊休資源の再活用を促すための組織として、宅建協会を始めとする  
各種専門家と連携して設立。たつの市空き家相談センターが8月よりスタート。運営に関  
する相談に乗るとともに、会計・総務などのバックオフィス業務のほか、地域調査業務を



受託。

(14) アドバイザー派遣事業 ④⑤

「上郡町鞍居地区」へ派遣

「佐用町西徳久地区」へ派遣

(15) デザイン・プロデュース事業 ③④

緑葉社を通して町に店舗を構える方へロゴ作成やショップカード、  
ブランディングのサポート等、外部からのデザイン発注に対応。

(16) 伊勢屋・米蔵の維持管理・運営支援事業 ①②④

ひとまちあーとが以前使っていた昔の醤油蔵である伊勢屋に緑葉社が中心となり  
骨董品を集約し、掘り出し物市として定期開催した。今年度 46 回開催し、毎回多  
くの方に来店いただいた。

(17) ネットワーク強化のための各種への参加 ⑤

・ひょうご市民活動協議会への参加

賀詞交歓会 参加

合同発送会 参加

・はりま産学交流会への参加

毎年開催の「凄ワザ！企業フェア 2019」

日程：2019 年 3 月 3 日 場所：たつの市青少年会館 参加企業数：32 社